



令和4年度 一般社団法人 東洋大学校友会

埼玉県西部支部総会 《 校友の集い 》

日 時 令和 4年 7月 2日 (土) 午後1時
会 場 東洋大学川越キャンパス 4号館 会議室

東洋大学 大学歌

作詞 林 古溪
作曲 山田 耕作

一 亜細亜の魂 再び此処に
目覚めしよろこび

溢れつ人に

雄々しく揚げたり 閨の声

東洋大学 生まれぬかくて

二 亜細亜の天地 晓明けて

仁義と慈悲との

誠の光

今こそ輝け 西の海

東洋大学 務めは重し

令和4年度(一社)東洋大学校友会 埼玉県西部支部総会

「校友の集い」

令和4年7月2日(土) 13:00 ~
東洋大学川越キャンパス 4号館

次 第

(司会) 理事 高野 正史

1 開会の辞	副支部長	横山 清
2 黙祷		
3 大学歌齊唱		
4 挨拶	支部長	岡部 奈緒美
5 来賓祝辞	会長	神田 雄一様
6 議長選出		
7 議事		
1号議案 令和3年度会務報告	事務局長	中島 明男
2号議案 令和3年度会計報告 令和3年度監査報告	会計	村野 公平
3号議案 支部規約改正(案)	監事	小野澤 康弘
4号議案 次期役員(案)	事務局長	中島 明男
5号議案 令和4年度事業計画(案)	支部長	岡部 奈緒美
6号議案 令和4年度事収支予算(案)	支部長	岡部 奈緒美
その他	会計	村野 公平
8 閉会の辞	副支部長	中村 義次

《講演会》 14:00 ~

進行 理事 高野 正史

1 講師紹介 理事長 澤政行

2 講演

講師 東洋大学 ラグビー部

監督 福永 昇三氏

3 謝辞

副支部長 柴田 正男

《参加者自己紹介・写真撮影(写真は支部だよりに掲載いたします)》

第1号議案 令和3年度 埼玉県西部支部会務報告

月 日	活 動 内 容	会 場 等
令和3年		
4月11日(日)	第1回西部支部役員会(本年度の活動・支部総会等について)	ウエスタ川越
5月14日(金)	西部支部監査会(令和2年度会計監査)	川越市役所
5月16日(日)	西部支部代議員等zoom研修会	
5月22日(土)	校友会代議員会	書面議決
5月23日(日)	全国女性連絡会総会	書面にて連絡
6月 6日(土)	レディース部「校友の集い」バスツアー(越生梅林と酒蔵巡り)	延期→秋の散策と 合同実施
6月20日(日)	第2回西部支部役員会(支部総会について・議決方法等)	ウエスタ川越
7月 3日(土)	令和3年度西部支部総会	書面議決
7月18日(金)	西部支部代議員等zoom研修会・暑気払い	
8月22日(日)	西部支部代議員等zoom研修会	
9月19日(日)	第3回西部支部役員会(次期代議員選挙について)	ウエスタ川越
9月24日(金)	校友会本部主催「マジ雑」参加(zoom)	
10月24日(日)	校友大会 (新型コロナ感染拡大防止のためオンライン実施)	甫水会館から 各参加者へ
10月24日(日)	ホームカミングデー(新型コロナ感染防止のためオンライン実施)	
11月 7日(日)	第4回西部支部役員会(次期代議員選挙・後期の活動について)	ウエスタ川越
12月 4日(土)	再開催の校友会代議員会	書面・ZOOM・ 甫水会館
12月18日(土)	埼玉白山教育会総会・研修会(支部長・事務局長参加)	オンライン総会
12月19日(土)	第5回西部支部役員会(後期の活動・次年度の活動について)	ウエスタ川越
令和4年		
2月 1日(月)	埼玉県西部支部だより(15号)発行 1,000 部	
2月20日(日)	第6回西部支部役員会(次年度の活動について)	書面会議
2月26日(土)	レディース部「校友の集い」バスツアー(越生梅林と酒蔵巡り)	次年度へ延期

- ◎ 他支部総会へは新型コロナウイルス感染防止のため
欠席 (本支部から他支部への参加依頼も見合せた)

- ◎ 上記以外に、本部や他支部主催のzoom会議などに希望者が参加

《学生支援の活動》

- ◎ 「硬式野球部」と「陸上競技部」に激励米を差し入れ
- ◎ 大学へ困窮学生への支援金寄付

令和3年度 東洋大学校友会埼玉県西部支部 収支決算書

自:令和3年4月1日 ~ 至:令和4年3月31日

【収入の部】

単位:円

科 目	予 算 額	決 算 額	増 減	摘要
本部交付金	年会費交付金収入	181,000	153,000	28,000 153名×1,000円
	終身会費交付金収入	210,000	193,000	17,000 193名×1,000円
	新卒者納入会費交付金収入	5,000	5,000	0 5名×1,000円
	支部総会祝金収入	0	0	0
	支部事務費補助収入	20,000	20,000	0
	支部会報発行助成収入	50,000	50,000	0 西部支部だより発行助成金
	ホームページ助成収入	10,000	10,000	0
	総会特別企画補助収入	0	0	0
	女性参加促進助成収入	10,000	0	10,000
	支部総会通信費収入	0	0	0
小計 ①		486,000	431,000	55,000
支部内収入	支部総会参加費収入	0	0	0
	支部会費収入	0	0	0
	寄付金収入	1,000	0	1,000
	預金利息収入	100	4	96
	雑収入	0	0	0
	小計 ②	1,100	4	1,096
収入計③=①+②		487,100	431,004	56,096

【支出の部】

科 目	予 算 額	決 算 額	増 減	摘要
支部内経費支出	支部総会関連費支出	80,000	0	80,000
	支部会報作成費支出	250,000	209,000	41,000 西部支部だより(1000部)製作費
	支部活動費支出	280,000	139,964	140,036 困窮学生、埼玉白山教育会、野球部等支援
	地区活動費支出	130,000	8,750	121,250 西地区事業下見諸費
	会議費支出	50,000	14,726	35,274 役員会等諸費
	通信費支出	50,000	16,664	33,336 役員会通知等
	印刷費支出	10,000	0	10,000
	事務用消耗品費支出	10,000	8,537	1,463 コピー用紙等
	旅費交通費支出	0	0	0
	慶弔費支出	10,000	16,830	-6,830 役員関係者葬儀用生花代
	涉外費支出	10,000	3,780	6,220 校友大会抽選会景品代
	雑支出	0	0	0
			0	
			0	
	予備費支出	4,512	4,512	
支出計④		884,512	418,251	466,261
当期収支差額⑤=③-④		-397,412	12,753	-410,165
前期繰越収支差額⑥		415,334	415,334	0
次期繰越収支差額⑦=⑤+⑥		17,922	428,087	-410,165

次期繰越収支差額の内訳	現 金	0
	普通預金	410,165
	計	410,165

【別途積立金】

科 目	収 入	支 出	残 高	摘要
積立金				
積立金				

上記のとおりご報告いたします。

令和4年 7月 2日

支部長 岡部 奈緒美 印

会計担当 村野 公平 印

上記決算報告について監査した結果、適正であると認めます。

令和4年 6月 14日

監査 大野 卓也 印

監査 小野澤 伸弘 印

第3号議案 一般社団法人東洋大学校友会埼玉県西部支部規約改正(案)

東洋大学校友会が「一般社団法人」となったことより定款が制定（令和2年9月5日）され、令和4年5月22日に一部改正されました。それに伴い以下のように埼玉県西部支部規約を一部改正します。

<改正前>

東洋大学校友会 埼玉県西部支部規約	
昭和4年9月	創立制定
昭和45年10月24日	改正
昭和59年8月19日	一部改正
昭和61年4月1日	一部改正
平成16年4月1日	改正
平成27年6月27日	改正

(総則)

第1条 この会は東洋大学校友会埼玉県西部支部と称し、事務所を支部長宅に置く。

(目的)

第2条 この会は東洋大学（以下「大学」という）の建学の精神と伝統を継承し、会員相互の親睦を図り、本支部及び大学の発展に寄与することを目的とする。

(事業)

第3条 この会は前条の目的を達成するため以下の事業を行う。

- 一 会員名簿の作成、管理及び保護
- 二 会員の親睦及び互助、甫水会との連携と協力
- 三 定期総会、役員会、正副支部長会及び臨時総会の開催
- 四 執行役員の選任
- 五 支部会報の発行
- 六 講演会、研修会等の開催
- 七 この会の目的の達成のため必要な事業

(地域)

第4条 この会の地域は荒川を境界とし、原則として埼玉県の西部地域の行政区とする。また、支部を東、西、南、北の四地区に分ける。（別表）

(会員)

第5条 この会は以下の会員をもって構成する。

2 正会員

- イ 埼玉県西部支部地域内に在住し大学、大学院、短大、通信教育を卒業したも

<改正案>

一般社団法人東洋大学校友会埼玉県西部支部規約	
昭和4年9月	創立制定
昭和45年10月24日	改正
昭和59年8月19日	一部改正
昭和61年4月1日	一部改正
平成16年4月1日	改正
平成27年6月27日	改正
令和4年7月2日	一部改正

(総則)

第1条 この会は一般社団法人東洋大学校友会（以下「校友会」という）埼玉県西部支部と称し、事務所を支部長宅に置く。

(目的)

第2条 <変更なし>

(事業)

第3条 この会は前条の目的を達成するため以下の事業を行う。

- 一 会員名簿の作成、管理及び保護
- 二 会員の親睦及び互助、甫水会との連携と協力
- 三 大学の発展に寄与する事業、並びに学生の文化・スポーツ活動等への支援
- 四 定期総会、役員会、正副支部長会及び臨時総会の開催
- 五 執行役員の選任
- 六 支部会報の発行
- 七 講演会、研修会等の開催
- 八 この会の目的の達成のため必要な事業

(地域)

第4条 <変更なし>

(会員)

第5条 この会は定款第5条に示される会員（普通会員、教職員会員、推薦会員、正会員、名誉会員）をもって構成する。なお、本支部の会員は次の要件を満たしたものとする

	<p>の。</p> <p>ロ 本支部地域内に勤務し、本支部に所属を希望し、校友会事務局に届け出を行ったもの。</p>	<p>1 埼玉県西部支部地域内に在住しているもの。</p> <p>2 本支部地域内に勤務し、本支部に所属を希望し、校友会事務局に届け出を行ったもの。</p>
3 特別会員	<p>イ 本支部地域内に在住する在学生。</p> <p>ロ 本支部地域内に在住し大学、校友会に顕著な功績があり大学、本部または他支部より推薦され、役員会において承認されたもの。</p>	
(会費)		(会費)
第6条 正会員は校友会 <u>会則</u> に定める年会費又は終身会費を納入しなければならない。		第6条 正会員は校友会 <u>定款第6条及び会費規程</u> に定める年会費又は終身会費を納入しなければならない。
2 特別会員は正会員に準じた年会費を支部校友会費として納入しなければならない。		2 教職員会員並びに推薦会員は正会員に準じた年会費を支部校友会費として納入しなければならない。
(役員)		(役員)
第7条 この会に以下の役員をおく。		第7条 この会に以下の役員をおく。
2 役職名、定数、任務は以下のとおりとする。		2 役職名、定数、任務は以下のとおりとする。
一 支部長 1名 本支部を代表し会務を総括し会議を主宰する。		一 支部長 1名 本支部を代表し会務を総括し会議を主宰する。
二 副支部長 <u>5名</u> 支部長を補佐し、支部長に事故あるときはこれに代わる。		二 副支部長 <u>若干名</u> 支部長を補佐し、支部長に事故あるときはこれに代わる。
三 常任理事 2名 支部長の指名により各々事務局、会計を掌る。		三 常任理事 2名 支部長の指名により各々事務局、会計を掌る。
四 理事 15名 支部長と連携し地域内において本会の目的の達成のため、その任にあたる。また理事中の5名は下記の五つの職務を負うものとする。		四 理事 15名 支部長と連携し地域内において本会の目的の達成のため、その任にあたる。また理事中の5名は下記の五つの職務を負うものとする。
(1) 総務部長 規約の整備、コンプライアンスの遵守等を含めた支部の運営を総合的な見地から推進する。		(1) 総務部長 規約の整備、コンプライアンスの遵守等を含めた支部の運営を総合的な見地から推進する。
(2) 事業部長 <u>納入会員</u> 拡大のための具体的な事業の立案と推進及び実効確認。		(2) 事業部長 <u>正会員</u> 拡大のための具体的な事業の立案と推進及び実効確認。
(3) 組織部長 副支部長、地区長と連携の下、地区 <u>納入会員</u> の掘り起こし及び支部と地区との組織間の連携の強化を企		(3) 組織部長 副支部長、地区長と連携の下、地区 <u>正会員</u> の掘り起こし及び支部と地区との組織間の連携の強化を企

		図する。
(4) 広報部長	会報の作成、発行及び <u>潜在校友</u> への能動的な広報活動の推進。	
(5) レディース部長	女性 <u>納入会員</u> の拡大と部としての事業の計画と推進。	
五 監査	2名	本会の会計の監査、これに関する資料調査を行い、必要あるときは意見を述べることができる。他の役員は兼任できない。
六 代議員 数名		会長、副会長の選挙権を有し、これを行使することができる。 <u>支部長会</u> に校友会の運営について意見を具申する。 <u>本部出向代議員は常任委員</u> として校友会本部に参画し、本部事業を執行し、議決内容を支部役員会及び支部総会で報告を行う。
(顧問)		
第8条	この会に顧問をおくことができる。	
2	本会の役員を退任し、本会事業等に顕著に貢献のあったものを顧問とする。	
3	顧問をおくときは支部長、役員会の推薦により、総会でこれを承認する。	
4	顧問は必要に応じて本会に助言することができる。	
(地区役員・地区長)		
第9条	支部役員とは別に地区役員として地区長をおくことができる。	
2	地区長は <u>会費納入会員</u> の拡大と地区活性化のため副支部長との協力の下、地区的懇親、会合等の行事を企画推進する。	
(役員の選任)		
第10条	この会の役員の選任は以下のとおりとする。	
一	支部長、副支部長は役員会の推薦により総会の承認を得る。	
二	理事は役員会の推薦または互選により総会の承認を得る。	
三	常任理事は理事の内から、支部長の指名を受け役員会の承認を得る。	
四	<u>代議員は役員会の推薦により総会の承認を得る。</u>	
		図する。
(4) 広報部長	会報の作成、発行及び <u>普通会員</u> への能動的な広報活動の推進。	
(5) レディース部長	女性 <u>正会員</u> の拡大と部としての事業の計画と推進。	
五 監事	2名	本会の会計の監査、これに関する資料調査を行い、必要あるときは意見を述べることができる。他の役員は兼任できない。
<六 代議員を 第8条 代議員とする>		
第8条	<u>代議員は一般社団法人東洋大学校友会の法令上の社員であり、定款11条による支部ごとの正会員による選挙で、代議員選出規程に示された定数が選出される。代議員会に出席し、定款17条に示される事項についての議決権を有する。</u>	
	<u>支部選出の理事候補は代議員会で選任された後、業務執行理事として校友会本部に参画し、本部事業を執行し、議決内容を支部役員会及び支部総会で報告を行う。</u>	
(顧問)		
第9条	<変更なし>	
(地区役員・地区長)		
第10条	支部役員とは別に地区役員として地区長をおくことができる。	
2	地区長は <u>正会員</u> の拡大と地区活性化のため副支部長との協力の下、地区的懇親、会合等の行事を企画推進する。	
(役員の選任)		
第11条	この会の役員の選任は以下のとおりとする。	
一	支部長、副支部長は役員会の推薦により総会の承認を得る。	
二	理事は役員会の推薦または互選により総会の承認を得る。	
三	常任理事は理事の内から、支部長の指名を受け役員会の承認を得る。	
四	<u>代議員は、本部選挙管理委員会が告示し</u>	

認を得る。

- 五 監査は役員会の推薦により総会の承認を得る。他の役職を兼ねることはできない。
- 六 役員に欠員が生じたとき、補欠役員の選任は役員会で決定し、総会の承認を得る。
- 七 地区長は正・副支部長のいずれかが指名し、役員会において了承する。

(役員の任期)

- 第11条 役員の任期は3年とし、再任は妨げない。
- 2 補欠役員の任期は前任者の残余期間とする。
 - 3 地区長はこれに準ずるものとする。

(総会)

- 第12条 支部総会は年1回、支部長が招集し開催する。
- 2 臨時総会は役員が開催の必要を認めたとき、支部長が招集し開催しなければならない。
 - 3 総会の議事の可否は出席者の過半数で決し、同数の場合は議長の裁決とする。
 - 4 総会の付議事項は以下のとおりとする。
 - (1) 事業計画案及び予算案の決定
 - (2) 事業報告及び決算報告の承認
 - (3) 役員の選任
 - (4) 本部代議員の選任
 - (5) 規約の改正
 - (6) その他必要事案

(役員会)

- 第13条 役員会は第7条に規定する役員で構成する。
- 2 役員会は支部長が招集する。
 - 3 役員会の決議は出席者の過半数以上とする。
 - 4 役員会は総会の付議事項の決定をもってこれを適正に執行する。

た支部正会員の選挙によって選出される。支部の選挙が実施された場合、役員会は候補者を推薦することができる。

- 五 監事は役員会の推薦により総会の承認を得る。他の役職を兼ねることはできない。
- 六 役員に欠員が生じたとき、補欠役員の選任は役員会で決定し、総会の承認を得る。
- 七 地区長は正・副支部長のいずれかが指名し、役員会において了承する。

(役員の任期)

- 第12条 <変更なし>
- (会議) <新たに(会議)13条を追加>
- 第13条 会議は次のとおりとする。
- また、会議開催は、所定場所での開催の他にオンラインまたは書面による会議開催も可能とする。
- 一 総会
 - 二 役員会
 - 三 正・副支部長会
 - 四 支部運営に必要な会議

(総会)

- 第14条 支部総会は年1回、支部長が招集し開催する。
- 2 臨時総会は役員会が開催の必要を認めたとき、支部長が招集し開催しなければならない。
 - 3 総会の議事の可否は出席者の過半数で決し、同数の場合は議長の裁決とする。
 - 4 総会の付議事項は以下のとおりとする。
 - (1) 事業計画案及び予算案の決定
 - (2) 事業報告及び決算報告の承認
 - (3) 役員の選任
 - (4) 支部選出の理事候補の選任報告
 - (5) 規約の改正
 - (6) その他必要事案

(役員会) <5 代議員候補の推薦を追加>

- 第15条 役員会は第7条に規定する役員で構成する。
- 2 役員会は支部長が招集する。
 - 3 役員会の決議は出席者の過半数以上とする。
 - 4 役員会は総会の付議事項の決定をもってこれを適正に執行する。
 - 5 役員会は、代議員選挙が実施されたと

(正・副支部長会)

第14条 支部長は支部運営上必要と認めるとき、副支部長を招集し協議することができる。また必要に応じてこの会に担当役員を出席させることができる。

(経費・会計)

第15条 この会の経費は会員の会費、本部よりの交付金及び寄付金等をあてる。

- 2 会計は会費を厳正に掌り、総会において収支の報告、予算案の承認を得る。
- 3 本会の会計年度は当該年4月1日から翌年3月31日とする。

(監査)

第16条 監事は年1回本会の会計監査を行い、その結果を総会に報告しなければならない。

(規約の改正)

第17条 本規約は総会出席者の3分の2以上の賛成を得て改正することができる。

(その他)

第18条 本規約に定めのない事項については役員会において協議、決定する。

(改正付則)

本規約は平成27年6月27日より施行する。

き次のことを行う。

- (1) 代議員候補者の推薦
- (2) 支部選出の理事候補の選任

(正・副支部長会)

第16条

<変更なし>

(経費・会計)

第17条

<変更なし>

(監査)

第18条

<変更なし>

(規約の改正)

第19条 本規約は総会出席者の3分の2以上の賛成を得て改正することができる。

(本部理事会への報告) <追加>

第20条 次の事項について本部理事会に遅滞なく報告するものとする。

- (1) 支部長の選出
- (2) 事業報告及び決算
- (3) 事業計画及び収支予算
- (4) 規約の改正

(その他)

第21条 本規約に定めのない事項については役員会において協議、決定する。

(改正付則)

本規約は令和4年7月2日より施行する。

第4号議案 東洋大学校友会 埼玉県西部支部 役員・地区役員(案)

顧問 坂井 勝

支部長 岡部 奈緒美

副支部長 柴田 正男 (兼南地区長)

副支部長 横山 清 (兼総務部長兼北地区長)

副支部長 中村 義次 (兼広報部長)

常任理事 中島 明男 (事務局長)

常任理事 村野 公平 (会計担当)

理事 峯岸 博 行
理事 長澤 政康 行
理事 五十嵐 清
理事 北澤 康明
理事 桜庭 吾行
理事 岩村 昭史
理事 佐久間 義次
理事 渡辺 文昭
理事 高野 正史

監事 矢部 操
監事 小野澤 康弘

地区役員 岡部 和雄 (西地区長)

地区役員 高沢 佳弘 (東地区長・本部選挙管理委員)

(任期 令和4年度～令和7年度)

本部代議員 坂井 勝
本部代議員 五十嵐 康行
本部代議員 峯岸 博
本部代議員 桜庭 昌吾
本部代議員 長澤 政行
本部代議員 柴田 正男
本部代議員 中村 義次
本部代議員 中島 明男
本部代議員 佐久間 義次
本部代議員 岡部 奈緒美
本部代議員 横山 清
本部代議員 高野 正史

(任期 令和4年度～令和7年度)

本部理事 岡部 奈緒美 (任期 令和4年度～令和6年度)

第5号議案 令和4年度 埼玉県西部支部事業計画(案)

埼玉県西部支部規約に定める目的達成のため次の事業を策定する。

(新型コロナウイルス感染拡大防止のため、策定した事業が変更となる可能性があります。)

1 支部組織の充実と地域活動の活性化

組織体系並びに事務局体制の充実を目的として5部門(組織部・総務部・広報部・事業部・レディース部)、及び西部支部を東・西・南・北に分け、支部活動の活性化と会員の掘り起こしを図る。

2 会員相互の交流と親睦

総会・地区会を通じ、また、文化教養の集いや校友の趣味を通じての事業を実施して校友相互の交流と親睦を図る。

3 広報活動

支部の現状と会員間の相互理解を得るために会報の発行、及び、インターネット等による広報活動を行う。

4 母校行事及び学生活動の支援と協力

母校行事への協力、学生活動の支援、就職活動等の協力を図る。

5 近隣支部との連携

近隣支部との情報交換を密にし、校友会発展に寄与するよう連携を図る。

6 甫水会との連携

支部活性化の一環として、甫水会支部との連携を図る。

《 定例の活動 》

1 総会・校友の集い 7月2日(土) 13:00~ 会場:川越キャンパス

2 役員会 原則として偶数月(第3日曜日)に実施

※ 役員会後に「茶会」の実施やZOOMによる会議・懇親会を適宜実施

《 交流と親睦、学生支援活動 》

◎ バスツアーと散策等を実施 … 11月に実施予定

酒蔵巡りと百鬼丸作品展見学、蕎麦を味わう

◎ 学生の活動支援 … 5月10日(火)硬式野球部応援(上尾市民球場)
陸上競技部・硬式野球部支援:昨年度は米を贈呈

《 本部の事業・母校の事業への参加と協力 》

◎ 校友大会・ホームカミングデー等への参加、全国女性連絡会への参加

《 埼玉白山教育会との連携・協力 》 …親睦と教員を目指す学生支援等の活動

令和4年度 東洋大学校友会埼玉県西部支部 収支予算書(案)

自:令和4年4月1日 ~ 至:令和5年3月31日

【収入の部】

単位:円

科 目	令和4年度 予算案(イ)	令和3年度		増 減 (イ) - (口)	摘要
		予算額(口)	決算額		
本部交付金	年会費交付金収入	153,000	181,000	153,000	-28,000 153名 @1,000円
	終身会費交付金収入	193,000	210,000	193,000	-17,000 193名 @1,000円
	新卒者納入会費交付金収入	5,000	5,000	5,000	0 5名 @1000円
	支部総会祝金収入	0	0	0	0
	支部事務費補助収入	20,000	20,000	20,000	0
	支部会報発行助成収入	50,000	50,000	50,000	0 西部支部だより発行助成
	ホームページ助成収入	10,000	10,000	10,000	0
	総会特別企画補助収入	0	0	0	0
	女性参加促進助成収入	10,000	10,000	0	0 バスツアー等助成
	支部総会通信費収入	0	0	0	0
小計 ①		441,000	486,000	431,000	-45,000
支部内収入	支部総会参加費収入	0	0	0	0
	支部会費収入	0	0	0	0
	寄付金収入	1,000	1,000	0	0
	預金利息収入	100	100	4	0
	雑収入	0	0	0	0
			0	0	0
			0	0	0
小計 ②		1,100	1,100	4	0
収入計③=①+②		442,100	487,100	431,004	-45,000

【支出の部】

科 目	令和4年度 予算案(イ)	令和3年度		増 減 (イ) - (口)	摘要
		予算額(口)	決算額		
支部内経費支出	支部総会関連費支出	80,000	80,000	0	0 令和4年度総会諸費
	支部会報作成費支出	250,000	250,000	209,000	0 西部支部だより製作費
	支部活動費支出	280,000	280,000	139,964	0 レディース部事業等
	地区活動費支出	120,000	130,000	8,750	-10,000 校友の集い事業等
	会議費支出	35,000	50,000	14,726	-15,000 役員会等
	通信費支出	30,000	50,000	16,664	-20,000 役員会通知等
	印刷費支出	10,000	10,000	0	0 行事チラシ等印刷
	事務用消耗品費支出	15,000	10,000	8,537	5,000 用紙等事務消耗品
	旅費交通費支出	10,000	0	0	10,000
	慶弔費支出	10,000	10,000	16,830	0
涉外費支出		10,000	10,000	3,780	0
雑支出		0	0	0	0
		0	0	0	0
		0	0	0	0
予備費支出		2,265	4,512	-2,247	
支出計④		852,265	884,512	418,251	-32,247
当期収支差額⑤=③-④		-410,165	-397,412	12,753	-12,753
前期繰越収支差額⑥		415,334	415,334	415,334	0
次期繰越収支差額⑦=⑤+⑥		5,169	17,922	428,087	-12,753

【別途積立金】

科 目	収 入	支 出	残 高	摘要
積立金				
積立金				

上記のとおりご報告いたします。

令和4年 7月 2日

支部長 岡部 奈緒美



会計担当 村野 公平



令和4年度 一般社団法人 東洋大学校友会 代議員会の報告

期日・会場 令和4年5月21日(土) 主会場:甫水会館4階 特別会議室

開催方式 WEB会議方式(主会場参加・zoom参加・議決権行使による参加)
内訳:主会場6名 zoom24名 議決権行使:160名 計190名

◎ 以下の議案、全てが賛成多数で可決されました

第1号議案 2021年度事業報告及び計算書類等承認の件

第2号議案 2022年度事業計画(案)承認の件

第3号議案 2022年度正味財産増減に係る予算(案)承認の件

第4号議案 定款・規約・規定変更等承認の件

第5号議案 理事選任の件(※1)

第6号議案 監事選任の件(※2)

報告事項 ①部会活動

②理事会における会長・副会長選定結果

(時間の都合により、後日、校友会ジャーナル等で報告に変更)

※1 新理事(任期 2年)

(1) 北海道	小町 明男(札幌)	(3) 関東	⑨城南	村田 薫
(2) 東 北	森 理彦(岩手県)		⑩城北	石川 芳昭
	根本 安男(福島県)		⑪三多摩	遠藤 正博
(3) 関東 ①茨城県	米田 邦弘		⑫神奈川県	関 輝武
②栃木県	野澤 幸洋	(4) 北陸・甲信越		斎藤 淳(新潟県)
③群馬県	原田 邦昭			倉科 昌司(長野県)
④埼玉県東部	伊藤 祐二	(5) 東海		堀 敦夫(岐阜県)
⑤埼玉県西部	岡部奈緒美	(6) 近畿		内海 勉(兵庫県)
⑥千葉県	池 俊一	(7) 中国		大野 伸二(広島県)
⑦城東	野中 健司	(8) 四国		種田 生司(高知県)
⑧城西	元持 秀人	(9) 九州・沖縄		上園 茂樹(長崎県)

※2 新監事(任期 2年)

岸川健太郎(熊本県支部) 中里 繁夫(埼玉県東部支部) 武田 肇(城北支部)

◎ 正副会長…立候補が定数内であったため選挙管理委員会規定により無投票当選

会長 神田 雄一(城北支部) 大学院博士後期課程工学研究科機械工学専攻 1984修
副会長 小沢 健市(城西支部) 大学院博士後期課程経済学研究科経済学専攻 1981修

◎ 支部長(在任10年)・代議員(3期 9年)永年表彰…支部長2名・代議員18名

埼玉県西部支部からは 長澤 政行 氏 に感謝状が授与されました。

卒業生と現役学生の活躍

◎ 大相撲 東洋大OB 2場所連続優勝！

- ・ 令和4年 初場所 優勝 御嶽海 長野県出身(2015年 法学部卒)
大関昇進 大学より理事長賞 校友会より校友会長特別賞が贈呈されました。
- ・ 令和4年 春場所 優勝 若隆景 福島県出身(2017年 法学部卒)
新関脇での優勝は双葉山以来 86年ぶり

◎ ラグビー部 関東大学リーグ 1部昇格！

- ・ 昨年度、2部リーグ優勝、入替え戦で中央大学に勝利し、29年ぶりの1部昇格
現在、1部リーグの春季大会に出場しています。
(これまでの戦いぶりは本日の講演会で監督からお話しいただけます。)

◎ 硬式野球部 春季リーグ2部 10勝2敗で完全優勝！

- ・ 1部2部入替戦へ(6月20・21・22日) → 残念ながら1勝2敗で1部昇格は実現せず
(埼玉県西部支部でも上尾市民球場まで2部リーグの応援に行きました)

◎ 陸上競技 男子100M 柳田大樹 選手(文 1年) 3位入賞

- ・ 日本陸上競技選手権(令和4年6月12日) 男子100Mで3位入賞しました。
なお、OBの桐生選手は6位でした。

◎ 水泳 女子200M平泳ぎ 今井 月 選手(法 4年) 優勝

- ・ 第98回日本選手権水泳大会(令和4年5月1日)で優勝しました。
アジア大会への出場も内定しています。

◎ 水泳 男子200M平泳ぎ 花車 優 選手(2022 文卒)銀メダル

- ・ 世界選手権(令和4年6月24日 ブダペスト)に初出場で銀メダルを獲得しました。

◎ レスリング女子 76 kg 鏡 優翔選手(社 3年) 優勝

- ・ 全日本レスリング選抜選手権大会(令和4年6月16日)で優勝しました。
9月に行われる世界選手権への出場が決まりました。

◎ 陸上競技(長距離部門) 全日本学生駅伝出場決定(予選2位通過)

以上、把握している範囲で紹介。 他に学生の活躍をご存じの方、ぜひお知らせください。

埼玉県西部支部 校友の活躍

- ・ 毛呂山町教育長に就任(令和3年4月～) 高沢佳弘氏(昭 57.国文)
- ・ 毛呂山町商工会議所会長に就任(令和3年5月～) 岡部和雄氏(昭 57.経済)
- ・ 川越市議会議長に就任(令和4年6月～) 小野澤康弘氏(平5.院建築)

令和4年度 埼玉県西部支部総会<校友の集い>出席者名簿

来賓 校友会会长 神田 雄一 様 昭59院博機
埼玉県東部支部 本部理事 伊藤 祐二 様 昭51経法

会員	坂井 勝	昭37	経済	水野 厚男	昭38	経済
	矢部 操	昭40	経済	五十嵐康行	昭41	経営
	峯岸 博	昭44	経営	桜庭 昌吾	昭44	法律
	長澤 政行	昭45	法律	飯塚 和男	昭45	国文
	村野 公平	昭45	経営	元持 秀人	昭45	建築
	中嶋 隆二	昭45	経営	北澤 清	昭46	建築
	柴田 正男	昭46	経営	渡辺 文昭	昭48	建築
	大熊 廣一	昭48	建築	中村 義次	昭48	法律
	安岡 みち子	昭50	国文	中島 明男	昭51	社会
	佐久間 義次	昭53	商学	岡部 和雄	昭57	経済
	岡部 奈緒美	昭57	経済	高沢 佳弘	昭57	国文
	横山 清	昭58	院哲	高野 正史	昭62	経法
	岩村 英明	平5	経済	小野澤 康弘	平15	院建築

(卒業年順・敬称略)



歌おう！ われらの歌を・・・

大学歌

1. アジアの魂再び此処に
目覚めしよろこび
溢れつ人に
雄々しくあげたりとき闘の声
東洋大学生れぬかくて
2. アジアの天地 晓 明けて
仁義と慈悲との 誠の光
今こそ輝け西の海
東洋大学務は重し

あめつち あかつき

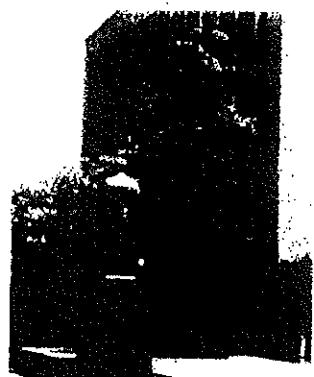


東洋大学応援歌

1. 靈峰遠くのぞみつつ
見よ青春の潮の高まり
白山台の伝統と
制覇をきそう夢こめて
力きたえし若人我ら
東洋東洋我らが東洋
2. 薫風さそう学園に
聞け先哲の強きはげまし
えいち叡智の眉を今あげて
ゆずらぬ気迫示す時
はえの勝どき我らが上に
東洋東洋我らが東洋

観想の華（学生歌）

1. 観想の華乱れ咲く
帝都の北や白山の
鶴声台にそゝり立つ
あゝ東洋の聖学府
2. 護国愛理の金字塔
不滅の城の王者なる
ときれい めい時黎明の鐘鳴れば
集る学徒七千余



若葉の杜（応援歌）

1. 若葉のもりの鶴声台に
悲壯の凱歌の
ゆらぐを聞けば
疲れし戦士の血汐はおどり
筑波の頂き黄昏こめぬ
2. あゝ戦いの跡をみつめ
ローマの夢をそぞろにしのぶ
ちみ もうりょ魑魅も魍魎も影をひそめ
五月の月の光ぞ出する